

事業所名：津幡福老園 えがお

作成日：令和 3 年 5 月 9 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	介助する際に、声かけが強い口調や否定的な口調になってしまう事がある。	本人の思いを受容し、自尊心やプライバシーを損ねない声かけや対応を心がける。	間違えや失敗などがあっても、まずは受容しさりげなくフォローを行う。声のトーンや言葉遣いに配慮し、人格や思いを尊重する。	3ヶ月
2	8	新型コロナの影響により、家族やなじみの人、場所との関係が薄れつつある。	本人にとってなじみの人や場所との関係を今後も継続し、安心して過ごしていただく。	面会や外出はできる限り自粛しながらも、窓越しでの面会や、電話での会話などは継続していく。なじみの場所や自宅に帰る事で精神面が安定する場合は、ご家族にも理解いただいた上で、感染対策を徹底し外出の支援を行う。	6ヶ月
3	23	新型コロナの感染対策について、消毒や換気など改めて見直し徹底する。	対策を徹底し、感染を防ぐ。	手洗いや手指消毒、マスクの着用を継続する。定期的に施設の手すりや椅子などを次亜塩素酸による拭き掃除、各居室やホールの換気を行う。職員が感染源とならないよう、自宅においても外出の自粛や感染対策を徹底する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。